



### 3グループで ディスカッション

1会場につき、2〜3グループに分かれて、設定されたテーマごとにグループディスカッションを行いました。議員と市民がグループになり、様々な意見を交わすことができ、問題意識や普段考えていること等について共有できました。

グループで話し合われた内容は記録担当によって模造紙にまとめられ、最後にグループの代表者が発表を行いました。模造紙に書かれた意見について、いくつか抜粋して掲載します。



10月2日 昼・夜 10月3日

### 「子育てしやすいまち日本」 （人口増）を目指して



2日間を通して合計4グループで話し合いを行いました。意見の一部を紹介します。

#### 出産

- ・産婦人科の誘致を。
- ・周辺でも産婦人科がなくなっており、選択の余地がない（松本に集中）。
- ・責任もあって医師自体が減少している。
- ・現状では大変難しい問題。松本広域で対応策を考えていくことが必要。
- ・健診は市内、出産は拠点病院（共通診察ノート）。
- ・里帰り出産ができない。
- ・不妊治療が高額である。

#### 子育て

- ・核家族化が進み、祖父母に

見てもらえる機会が減少している。

・育児に関する相談場所が必要。

・預かってもらう施設での遊びの工夫が必要。

・託児の施設や費用が気になり。

・子どもが保育園に入れるか不安。

・塩尻市子ども広場「あそぼ」は市外からも人が来ている。

・公園が近くにあるので活用している。

・北部公園や吉田地区公園（奈良井川沿い）で子どもがよく遊んでいる。

・地域の中での子育てサポート



ト（コミュニケーションがなくなっている）。スマートフォン（ゲーム等）を一時期やめさせたら学力が上がった実例もある。ゲームにしても、遊ぶ時間を限られれば良いのではないかと。決めごとの問題。塩尻市では0歳〜18歳までの教育支援があるが、勤め先との関係もある。北部子育て支援センターが老朽化している。

#### 暮らし

- ・学校が近いところや治安がいいところに住みたい。
- ・森づくりにより、散歩ができるとうい。さらにみんなで木を植えて増やしては。
- ・公営住宅の活用を。
- ・若い人たちが提案の声、困った声、つばやきを発信できる場を作ってほしい。